

平成30年度 石川支部事業実施結果について

I. 基盤的保険者機能関係

1. 現金給付の適正化の推進

取組結果
○保険給付適正化プロジェクト会議による各種案件の協議 ○傷病手当金及び出産手当金にかかる事後調査方法の見直しおよび実施 ○傷病手当金と障害年金等の対象者リストに基づく併給調整 ○広報誌、メールマガジンを活用した申請方法、制度に係る広報の実施

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
現金給付の請求方法・制度の周知(件)	-	6	8	133.3%	-
立ち入り調査(件)	17	16	7	43.8%	41.2%

2. 効果的なレセプト点検の推進

取組結果
○システムを活用したレセプト点検の実施 ○点検員のスキルアップのための勉強会(月3回)外部講師による研修(年2回)の実施 ○支部査定事例の共有化 ○本部ツールによる再審査請求結果の分析 ○管理表に基づく進捗確認の実施 ○支払基金との協議強化 ○負傷原因届未提出者に対する再勧奨の実施

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率	0.276%	前年度以上	0.293%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
高額査定(10,000点以上の査定件数)	49	56	33	58.9%	67.3%
レセプト内容点検(点検員査定効果額)	38,161,480	37,175,040	40,939,540	110.1%	107.3%
レセプト内容点検(委託業者査定効果額)	3,201,930	3,144,960	2,930,320	93.2%	91.5%
負傷原因届未提出再照会(回答率)	77.0%	79.3%	79.3%	100.0%	103.0%

3. 柔道整復施術療養費等の照会業務の強化

取組結果
○柔道整復施術療養費申請に係る多部位(施術箇所が3部位以上)かつ頻回(施術日数が月15日以上)及びそれに準ずる申請に対する患者照会の実施 ○患者照会時に正しい利用等に関する制度についてのチラシの同封 ○審査会において、いわゆる「部位ころがし」と呼ばれる過剰受診が疑われる申請を重点的に審査、必要に応じて加入者及び施術者に対する照会の実施

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術の申請の割合	1.27%	前年度以下	1.17%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
多部位・頻回患者照会(件)	2,683	2,700	3,412	126.4%	127.2%
部位ころがし患者照会(件)	0	24	64	266.7%	-
部位ころがし施術者照会(件)	0	10	4	40.0%	-
審査会での審査・協議(件)	0	48	54	112.5%	-

4. 返納金債権の発生防止のための保険証回収強化、債権回収業務の推進

取組結果
○資格喪失処理後2週間以内の文書による返納催告
○回収不能届の電話番号記載者及び任意継続資格取消者に対する文書及び電話による催告
○資格喪失後受診による債権発生件数が多い事業所に対する保険証早期回収依頼
○保険証の早期回収、資格喪失後受診の防止にかかる広報の実施
○新規発生債権の早期回収(催告スケジュールのルーチン化)
○保険者間調整の積極的な活用(アウトソースによる案内文の同封)
○高額債権に対しての法的手続きの効率化

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1か月以内の保険証回収率	96.3%	96.3%以上	95.9%
医療給付費総額に占める資格喪失後受診に伴う返納金の割合	0.038%	前年度以下	0.029%
返納金債権(資格喪失後受診に係るものに限る。)の回収率	64.6%	前年度以上	52.8%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
資格喪失処理後2週間以内の文書催告(件)	1,276	-	2,006	-	157.2%
未回収者への再催告(件)	222	288	140	48.6%	63.1%
低回収率事業所への債権発生抑止文書の発送(件)	150	150	94	62.7%	62.7%
保険者間調整の活用(件)	83	120	124	103.3%	149.4%
弁護士催告による回収(件)	483	495	729	147.3%	150.9%
法的手段による回収(件)	30	45	87	193.3%	290.0%
資格点検の無資格レフト返戻(件)	4,750	4,850	5,068	104.5%	106.7%

5. サービス水準の向上

取組結果
○審査事務の効率化、標準化を図ることを目的とした審査者会議の開催
○お客様満足度向上・業務改善プロジェクト会議を通じた、電話対応に係る自己チェックシートの確認、加入者サービス水準向上に繋げるための対策の検討
○外部講師による接遇研修の実施
○サービススタンダード対象の現金給付に係る10営業日以内の支払いを遵守するための進捗状況の管理
○広報誌、メールマガジンを活用した郵送化促進のための広報の実施

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
サービススタンダードの達成状況	100.0%	100.0%	100.0%
現金給付等の申請に係る郵送化率	93.9%	94.1%以上	94.4%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
審査者会議実施数	0	12	12	100.0%	-
自己チェックシート全項目年間平均点	-	4.60	4.66	101.3%	-

6. 限度額適用認定証の利用促進

取組結果
○申請書未設置医療機関に対する訪問による利用促進依頼及び申請書設置
○申請書設置済医療機関に対する使用促進チラシ及び申請書の追加送付
○広報誌、メールマガジンを活用した利用促進のための広報の実施
○限度額認定証未使用者に対する個別案内

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
高額療養費制度に占める限度額適用認定証の使用割合	83.3%	85.0%以上	82.8%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
認定セット未設置医療機関へ働きかけ(設置件数)	5	7	2	28.6%	40.0%

7. 被扶養者資格の再確認の徹底

取組結果
○未提出事業所に対する文書及び電話による提出勧奨 ○前年度期限内未提出事業所に対する早期提出勧奨 ○社会保険労務士会への協力依頼 ○広報誌、メールマガジンを活用した事業所あて広報の実施

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率	93.0%	93.4%以上	90.9%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
前年度期限内未提出事業所への早期提出勧奨(件)	0	20	24	120.0%	-

8. オンライン資格確認の導入に向けた対応

取組結果
○導入している医療機関に対して利用状況についてのアンケート調査を実施 ○稼働率の低い医療機関に対して電話・訪問勧奨を実施

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
USBを配布した医療機関における利用率	37.5%	48.0%以上	50.0%

Ⅱ. 戦略的保険者機能関係

1. ビックデータを活用した個人・事業所単位での健康・医療データの提供

取組結果	指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
・かがやき健康企業宣言のエントリー促進や、宣言事業所に対して事業所カルテを送付 ・羽咋市における歯と全身の健康を通じた医療費の相関性等について金沢大学との共同研究を実施中。(31年度継続事業)	事業所カルテの事業所への配布数	90	700	1,022	146.0%	1135.6%

2. データ分析に基づいた第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の着実な実施

(1)特定健診受診率・事業者健診データ取得率の向上

取組結果	【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
○生活習慣病予防健診 ・新規適用事業所や任意継続被保険者に対する受診勧奨 ・受診勧奨業務の外部委託を実施	生活習慣病予防健診受診率	53.8%	52.8%以上	55.2%
○事業者健診 ・同意書取得勧奨業務および健診結果データ作成業務の外部委託 ・同意書取得にかかる訪問勧奨の実施 ・事業者健診結果データ早期データ取得勧奨の実施	事業者健診データ取得率	13.6%	12.0%以上	14.2%
【被扶養者の特定健診】 ・県内19自治体中17自治体にかかる自治体主催の集団健診への受診勧奨チラシの発送 ・H30.8月小松市に対する集団健診の実施 ・H30.10～31.1月にかけて県内市町を対象とした集団健診の実施 ・H31.3月金沢市、白山市、野々市市を対象とした集団健診の実施	被扶養者の特定健診受診率	30.0%	28.6%以上	31.0%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
新適・任継へ受診勧奨(生活習慣病予防健診)	898	1,000	1,037	103.7%	115.5%
小規模事業所へ受診勧奨(生活習慣病予防健診)	52	120	0	0.0%	0.0%
新規健診機関と委託契約(生活習慣病予防健診)	2	2	0	0.0%	0.0%
外部委託データ取得勧奨(事業者健診データ)	-	2,300	4,267	185.5%	-
社労士取得勧奨(事業者健診データ)	-	800	0	0.0%	-
外部委託データ早期取得(事業者健診データ)	-	11,000	11,092	100.8%	-
自治体健診へ受診勧奨(特定健康診査)	3,768	4,697	3,941	83.9%	104.6%
独自集団健診(特定健康診査)	2,234	3,290	2,866	87.1%	128.3%
個別検診への受診勧奨(特定健康診査)	13	150	0	0.0%	0.0%

(2)特定保健指導の実施率の向上及び平成30年度からの制度見直しへの対応

取組結果
＜保健指導の実施率向上対策事業＞ (支部) ・支部内研修(毎月)における特保の実施率向上に向けた課題解決策の検討 ・委託機関の保健師等に対する個別訪問サポートを行い、特保の実施率向上に向けたサポートを実施 ・健診委託機関に対する特保委託契約に向けての交渉を実施
＜特定保健指導による健診結果の翌年度改善率向上対策事業＞ ・支部内研修(毎月)で特保実施者に対するメタ改善率向上に向けた課題解決策の検討

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
特定保健指導の実施率	15.7%	17.7%以上	23.3%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
生習病健診中断者数	618	451	145	32.2%	23.5%
事業者健診特保者数	0	100	25	25.0%	-
個別訪問(50人以上)	1,559	1,709	2,072	121.2%	132.9%
個別訪問(50人未満)	44	66	130	197.0%	295.5%
新規契約期間数	2	6	0	0.0%	0.0%
個別訪問(被扶養者)	23	51	41	80.4%	178.3%

(3)重症化予防対策の推進

取組結果
＜健診結果に基づく未治療者への受診勧奨対策事業＞ ・労働局との連名による事業主あて受診勧奨文書の発出
＜簡易検査に基づく未治療者への受診勧奨対策事業＞ ・簡易歯科検診の実施(43事業所 2,210名)
＜糖尿病性腎症に係る重症化予防事業＞ ○通院中治療中の糖尿病性腎3～4期の患者に対して、医療機関の糖尿病専門医と連携した生活改善サポートを実施

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
受診勧奨後3か月以内の受診者の割合	10.3%	11.1%以上	9.9%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
勧奨後3月以内の受診割合(二次該当)	98	150	109	72.7%	111.2%
勧奨後3月以内の受診割合(二次以外)	329	405	326	80.5%	99.1%
自治体との契約数	0	1	0	0.0%	-
医療機関連携で透析予防(介入人数)	0	4	3	75.0%	-
簡易歯科検診受診者数	500	2,500	2,210	88.4%	442.0%

(4)健康経営(コラボヘルスの推進)

取組結果
・かがやき健康企業宣言事業の拡大及び充実 外部委託による文書及び電話勧奨 健康経営啓発動画の制作 外部委託による無料出前講座の実施、県主催出前講座の案内 経済産業省や石川県の顕彰制度への誘導 事業所カルテの配布による経年での健診・医療費の情報提供 好事例集の配布及び健康保険委員研修会での事例発表

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
健康経営啓発DVD勧奨(事業所数)	0	60	450	121.6%	671.6%
健康宣言リフレットで勧奨(事業所数)	67	70			
外部委託での電話勧奨(事業所数)	0	240			
事業所健康カルテの宣言事業所配布数	10	300	488	162.7%	4880.0%
事業所健康カルテの未宣言事業所配布数	10	400	534	133.5%	5340.0%
好事例集の収集・紹介事業所数	10	10	12	120.0%	120.0%
支部・県出前講座の利用事業所数	4	30	44	146.7%	1100.0%
県・経産省認定制度の認定事業所数	15	20	31	155.0%	206.7%
かがやき通信発行数	4	5	8	160.0%	200.0%

3. ヘルスリテラシー（健康情報の提供や理解）の促進

取組結果
・新規健康保険委員及びメールマガジン登録者拡大に向けた文書勧奨 ・健康保険委員向け研修会の実施(77名参加) テーマ:「中小企業の担当者に聞く 実録! わが社の健康づくり」 講師: 創屋株式会社 営業部 苅屋田広美 氏 「人間関係論から学ぶ全員が力を発揮するための職場づくり」 講師: 北陸大学 経済経営学部 森田 聡 氏 ・健康づくりや広報等にかかる健康保険委員・事業所向けアンケートの実施 ・健康保険制度の理解促進に向けた特別講義の実施(9機関)

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
広報活動における加入者理解率の平均について対前年度以上とする。	-	-	-
全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	50.7%	52.5%以上	57.8%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
電話再勧奨新規委嘱者数	627	685	712	103.9%	113.6%
電話再勧奨被保険者数	8,369	13,650	20,488	150.1%	244.8%
メルマガ発信回数	16	20	23	115.0%	143.8%
委員通信発信回数	2	4	5	125.0%	250.0%
メールマガジン新規登録件数	659	850	1,196	140.7%	181.5%
卒業前学生向け講義開催数	8	10	9	90.0%	112.5%

4. ジェネリック医薬品の使用促進

取組結果
・県内全医療機関・薬局あて使用割合等の情報提供 ・一般名処方への推進に向けた県への働きかけ(医療機関あて文書発出) ・事業所を通じたお薬手帳カバーの配布 ・花粉症等の特定要件に基づく支部独自での切替案内の送付(12医薬品2,719名) ・外皮用薬にかかる使用割合向上に向けたチラシ配布(6薬局) ・医療機関・薬局への訪問による協力依頼(5機関)

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
ジェネリック医薬品使用割合	76.5%	76.4%以上	80.2%

※平成31年1月調剤分(新指標では76.6%)

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
事業所を介しカバー配布	3,000	10,000	11,296	113.0%	376.5%
切替案内対象医薬品数	6	12	12	100.0%	200.0%

5. インセンティブ制度の本格導入

取組結果
・各種広報物を利用した制度周知(リーフレット、事務講習会、納入告知書同封チラシ、ホームページ等)

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
広報誌への掲載回数	3	4	7	175.0%	233.3%

6. 医療提供体制への働きかけ

取組結果
・医療圏保健医療計画推進協議会(南加賀・能登北部・能登南部)での病床機能見直しにかかる意見発信。

【KPI(重点業績評価指標)】	H29実績	H30目標	H30実績
他の被用者保険者との連携を含めた、地域医療構想調整会議への被用者保険者の参加率	100%	100%	100%

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
調整会議での意見発信件数	4	6	4	66.7%	100.0%

1. OJTを中心とした人材育成

取組結果	
・全職員受講必須の研修実施(ハラスメント、情報セキュリティ、個人情報保護、コンプライアンス、メンタルヘルス、接遇、OJT実践)	
・独自研修の実施(ハラスメント発生時対応、健康づくり、Access)	
・ワークスケジュールリングの実施(企画総務G・保健Gのみ)	
→ 月平均一人当たり超過勤務時間数:	企画総務G 8.1h(29年度 12.5h) 保 健G 7.4h(29年度 15.6h)
・コンプライアンス委員会、個人情報保護管理委員会の開催	
・内部自主点検項目の設定及び点検の実施(毎月、半期)	

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
対象職員が全員参加した研修の実施件数	6	6	7	116.7%	116.7%

2. 費用対効果を踏まえたコスト削減等

取組結果	
・他支部の契約締結状況のリサーチ及び調達時の声掛け	
・ペーパーレス化に向けた重要度に応じたメール決裁の導入、会議資料のフォルダへの格納	
・調達審査委員会の開催(随時)	

指標	H29実績	H30目標	H30実績	目標比	前年比
2社以上の参加による調達の割合	67.0%	80.0%	76.2%	95.3%	113.7%
A4コピ-用紙月平均使用箱数	35	33	28	84.8%	80.0%
受診結果報告書の回収割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
コンプライアンス委員会の年2回以上の開催	3	案件都度	3	-	-
個人情報委員会の年2回以上の開催	3	案件都度	4	-	-
コンプライアンス案件の発生数	0	0	0	-	-
2月以内の同種の事務処理誤り発生件数	0	0	0	-	-
内部監査によるマイナス評価の指摘件数	0	0	1	-	-
月平均一人当たり超過勤務時間数	12.4	10.0	11.3	113.0%	91.1%